

子宮体癌の手術を受ける @PATIENTNAME 様の入院診療計画書 No.1

月日	/ ~ /		
経過	入院当日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
達成目標	手術への不安が最小限となるよう援助します		異常の早期発見に努め、傷の痛みや苦痛を取り除けるよう援助します
治療(点滴)	手術前日(/ /)、13時に下剤の内服があります	手術室にて点滴を開始します	<ul style="list-style-type: none"> ・点滴があります(翌日まで続けて点滴をします) ・帰宅6時間後に、抗生剤の点滴があります
治療(処置・手術)	<ul style="list-style-type: none"> ・手術の準備(手術前日) (バスタオル・タオル・前開きのパジャマ・腹帯2枚・ナプキン・ティッシュ・お箸・ストロー・プラスチック製のコップ・スプーン) ・マニキュア、スカルプ、ジェルネイルを取り除き、爪を短く切ってください 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝 時 に洗腸があります ・午前の手術は朝6時、午後の手術は朝9時に検温します ・手術に行く前に、手術着に着替えて弾力ストッキングを履きます ・手術室入室の際は、化粧・時計・指輪・ヘアピン・入れ歯・メガネ・コンタクトレンズなど身につけているもので外せるものは取り除いてください 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術後、指示の時間まで酸素マスクを装着します ・手術後、定期的に体温・脈拍・血圧などを測定します ・手術後、フットポンプという機械を両足につけます ・手術後、心電図モニターを装着します
検査	<ul style="list-style-type: none"> ・手術前日に、麻酔科受診があります ・手術前日にセンチネルリンパ節検査がある場合があります(医師より説明があります) 		
活動・安静度	院内歩行	病棟内歩行 手術室まで歩いて行きます	ベット上安静 (寝返りは可能)
リハビリ			
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・昼食(常食)からです ・手術前日に、絶食と水分制限の時間について説明します ・手術前日は、夕食まで通常通り食べられますが、それ以降は指示があるまで絶食にしてください ・以後固形物は 日 時まで、水分は 日 時まで摂取できます 	<ul style="list-style-type: none"> ・絶食で水分もとれません ・手術当日にアルジネートウォーター(栄養ドリンク)を飲みます ・午前の手術の場合は6時に2本飲んでください ・午後の手術の場合は6時に2本・ 時 に2本を飲んでください(手術前日の夕食時にお配りします) 	絶食・水分もとれません
特別な栄養管理の必要性の有無	栄養状況に基づき、栄養士が必要に応じて栄養管理の指導をさせていただきます。		
清潔	入浴	手術室で、必要時毛ぞりを行います	
排泄	トイレ	トイレ 	<ul style="list-style-type: none"> ・手術室で尿の管を入れます ・便意がある場合は、ベット上でゴム便器を使用して行きます
内服	<ul style="list-style-type: none"> ・内服中のお薬を担当看護師、薬剤師にお見せ下さい ・内服薬は、医師の指示通りに内服して下さい ・必要に応じて、薬剤管理の指導をいたします 	必要時、入院前から飲んでいるお薬を飲んでいただく場合があります	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> ・お名前確認のために、リストバンドをつけます ・こちらからお渡す薬や書類などはご自身でお名前を確認してください ・入院生活、手術準備について看護師より説明があります ・ご家族の方は、手術当日(/) 時までに病棟へお越し下さい ・手術の同意書は前日までに提出してください ・貴重品は各自で保管してください ・予定されている検査用紙などがあれば提出してください 	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重品は各自で保管して下さい。手術中、貴重品・金庫の鍵はご家族へ預けてください ・手術中は病棟ロビーまたは病室でお待ち頂きます。個室の方は病棟の個室でお待ち頂きます。手術時間がお昼を挟む場合は交代で昼食をとり、必ず病棟で待機をお願いします ・手術時間は 時～ 時までの予定です ・ 時 に手術室へ行きます ・昼からの手術の場合は多少、手術時間が前後する場合があります 	<ul style="list-style-type: none"> ・痛みや吐き気が強いときは、医師の指示のもとお薬を使います ・我慢せずにお知らせください ・手術室でお腹に管が入ります ・管周囲から排液の漏れがある場合があります。違和感があればお知らせください

※治療計画はあくまでも予定ですので、変更する場合があります。ご了承ください。

大阪医科大学附属病院





産婦人科

最終改訂日

平成29年3月10日

不明な点があれば、お尋ねください。

子宮体癌の手術を受ける @PATIENTNAME 様の入院診療計画書 No.2

月日	/ ~ /	/ ~ /
経過	手術後1日～4日目まで	手術後5日目～9日目まで
達成目標	異常の早期発見に努め、傷の痛みや苦痛を取り除けるよう援助します	
治療(点滴)	<ul style="list-style-type: none"> 手術後3日目まで点滴があります 手術後4日目まで抗生剤の点滴が朝・夕にあります(4日目終了後、点滴を抜きます) 血栓予防のために、腕に注射をする場合があります 	5日目まで、血栓予防のために、腕の注射をする場合があります
治療(処置・手術)	<ul style="list-style-type: none"> 手術後は適宜、採血があります 必要時、医師がガーゼ交換を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、医師の診察があります 退院前に医師の診察があります
検査	<ul style="list-style-type: none"> 手術後、状態が安定したら麻酔科受診があります 手術後、リハビリ医師の診察があります 	
活動・安静度	<ul style="list-style-type: none"> 座位～病棟内歩行(初回歩行時、看護師が付き添います) 腸の癒着防止のためにも、痛み止めを使用しながら頑張って歩いて頂きます 	7日目より、院内歩行
リハビリ	(/ ~)リハビリが開始となります。理学療法士より、リンパ浮腫予防について説明があります	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 手術後1日目の朝に看護師見守りのもと、水を飲んでいただき、異常がなければ、水分が開始となります。以降、医師の許可ができれば、食事が開始となります 流動食より食事開始し、徐々に食事形態を変更します 	食事の内容は手術後の状態に合わせて変更します 
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 1日目、看護師で身体を拭きます(2日目からは、身体拭きのタオルを渡します)*必要時、看護師がお手伝いします 3日目に、洗髪ができます 	<ul style="list-style-type: none"> 5日目より、下半身のみシャワー可能 7日目以降、医師が傷の状態を確認し、シャワー可能 
排泄	歩行できれば、尿の管を抜きます	トイレ 
薬		
患者様及びご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> 気分が悪いときやふらつくときは、歩く前に必ず看護師を呼んで下さい 手術後は傷の痛みなどから腹筋に力が入りません。床に落ちたものは、自分で拾わずナースコールで看護師を呼んでください 	何か不安なことがあれば、いつでもお尋ね下さい

※上記の内容はあくまでも予定であり、状況により変更する場合があります。ご了承ください。

不明な点があれば、お尋ねください。

子宮体癌の手術を受ける @PATIENTNAME 様の入院計画書 No. 3

月日			
経過	退院日		
達成目標	日常生活が自立できるように支援します		
治療(点滴)			
治療(処置・手術)			
検査			
活動・安静度	院内歩行		
食事	入院時と同じ		
清潔	シャワー		
排泄	トイレ		
薬	・退院時、必要があればお薬をお渡しします。入院時に預かったお薬をお返しします		
患者様及びご家族への説明	<ul style="list-style-type: none"> ・看護師より、診察券の返却があります ・事務より、退院の手続きについて説明があります ・リストバンドを外します ・疾患保険などの書類があれば、診断書受付窓口(3番)に提出してください <p><退院後の治療計画> 次回受診日： _____ 月 _____ 日 _____ 曜日 _____ 時 _____ 分 _____ 医師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他、留意事項 	<p><退院後の治療計画及び治療上の問題点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・次のような症状に注意し、もし異常があれば病院(代表電話)へ連絡してください。平日昼間は婦人科外来、夜間・休日は時間外受付が対応します <u>発熱・腹痛・お腹の張り・多量の出血の持続・貧血症状・便秘</u> <u>足のむくみ・尿が出にくい・尿に血が混じる・傷から出血や浸出液がある</u> ・食事制限はありませんが、消化のよい栄養バランスのとれた食事にしてください ・便秘をしないために、排便コントロールに注意してください ・家事は軽いことから始め、徐々に身体を慣らしてください ・特別な安静は必要ありませんが疲れたら休むようにしてください ・スポーツや遠方へのお出かけは次回受診日まで控えてください ・自転車・バイク・車の運転は次回受診日に医師に確認をとってからにしてください ・次回受診日までは入浴禁止です。シャワーとかけ湯にしてください ・傷をこすったり、かさぶたを無理にとらないようにしてください テープは無理に剥がさず、自然に剥がれるのを待ちましょう ・腹帯は、手術後1ヶ月程度着用してください ・性生活は、次回受診日に医師に確認してください ・仕事をお持ちの方は、次回受診日に医師へ確認してください ・輸血をされた方は輸血により肝臓の影響を受ける場合があるため、以下の症状に注意してください。<u>体やだるい・体が痒い・目が黄色い感じがする</u>など <p>※自己血以外の輸血は3か月後に感染症の採血を受けてください</p>	
	説明日： _____ 主治医 _____ 印 _____ 看護師長 _____ その他医療従事者 _____ 診療科：婦人科・腫瘍科 担当医 _____ 担当看護師 _____		
説明を受けた患者様(試筆・代筆) _____ (続柄： _____)			

※上記の内容はあくまでも予定であり、状況により変更する場合があります。ご了承ください。 大阪医科大学附属病院 産婦人科 最終改訂

不明な点があれば、お尋ねください

平成29年3月10日